

令和2年度岩手県立釜石高等学校入学式

ニ入学 おめでとうございます

令和2年4月8日(水)、桜の花がほころぶ中、入学式が行われました。例年とは全く異なり、規模縮小・時間短縮等を余儀なくされた式となりましたが、それでもやはり、新しい仲間を迎えたことはうれしいものです。入学生は、呼名をされ返事をした際、これから始まる高校生活に向けて、気持ちを新たにしたことと思います。

新型コロナウイルスの渦中の世界情勢の中、高校生活がスタートします。先の見えない不安の中、様々な困難が待ち受けていると思います。しかし、今までたくさん試練を乗り越えてきた皆さんならば、それに打ち勝つことができるはずです。是非、自分に自信を持ち、主体的に学習、部活動、生徒会活動に取り組んで欲しいと思います。そして、こんな時だからこそ明るい高校生活を心がけましょう。



新入生代表の宣誓

仲間とともに、何事にも積極的に取り組むこと、多方面で活躍できる人材を目指すこと、一つひとつの行動に責任を持つこと等を誓います。



PTA会長 千葉悟 様

高校生活では何事も自分で考え、責任のある行動をし、将来の自分を見据え、様々な活動に日々努力して欲しい。



定時制 教育振興会 遠山秀則 会長

この先高校生として、いろいろなことを選択する権利を持つが、責任も生ずるということを自覚して欲しい。

また、学習だけではなくクラブ活動も頑張り、健康な身体や大切な交友関係を培って欲しい。



鈴木広樹 校長

過去の自分に「お疲れ様、ありがとう」と声をかけてください。現在の皆さんのが在るのは、皆さんのが生まれてからの人生すべてでつくられた、過去からの素晴らしい贈り物だからです。過去の自分を労うことで、今日の入学式を、是非自分の未来を輝かせるための記念日とし、堂々と臆することなく第一歩を踏み出して欲しい。

全日制130名、定時制6名の計136名の入学を許可